

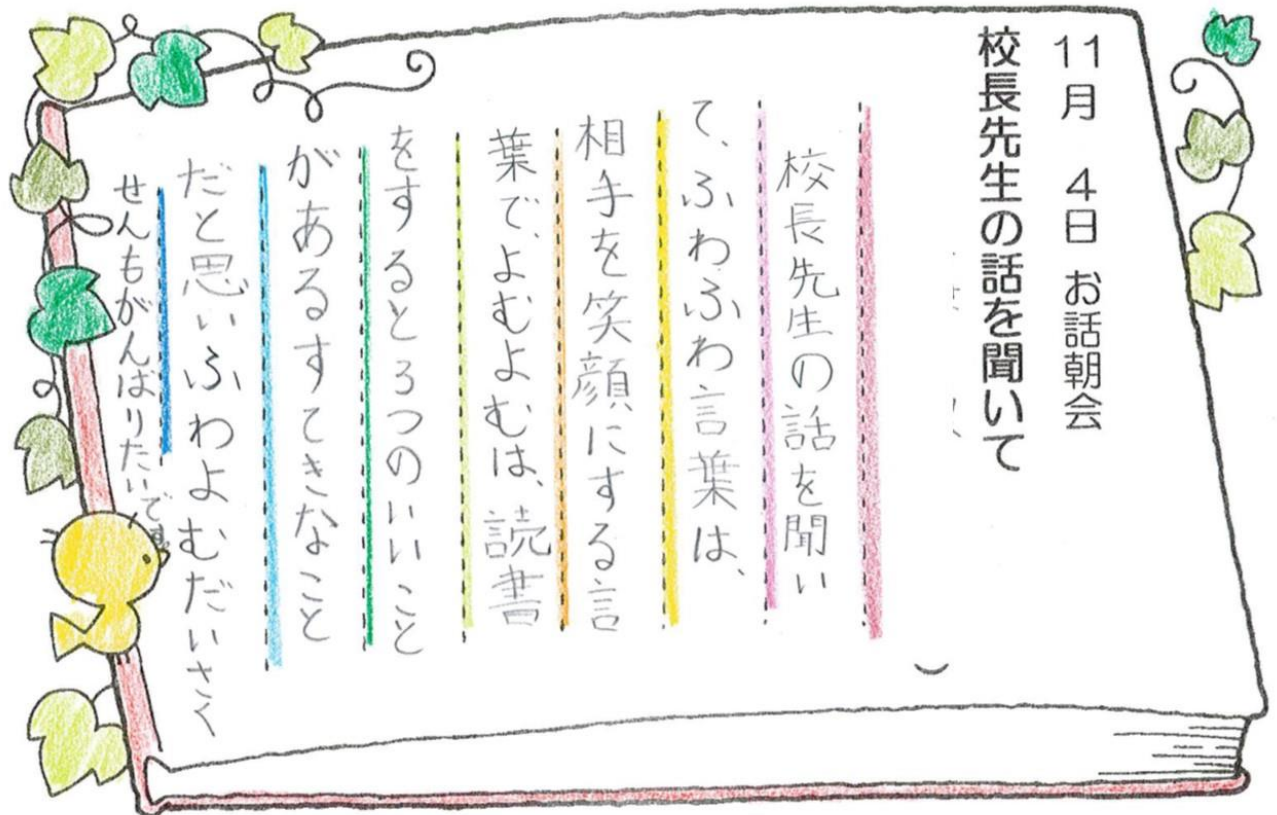
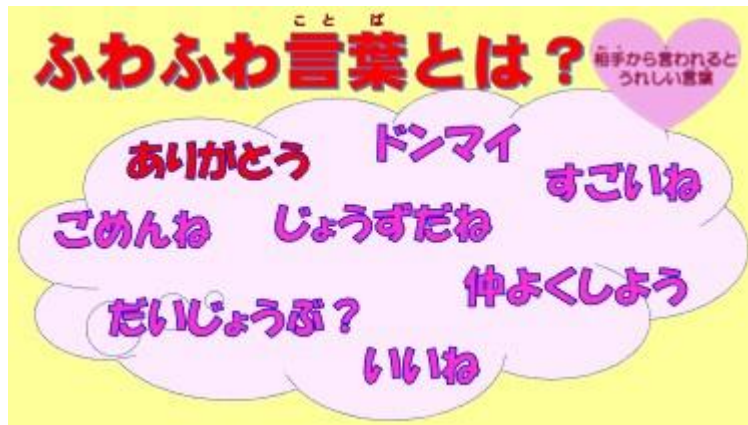
11月4日（火） ふわふわよむよむの11月にしよう📖

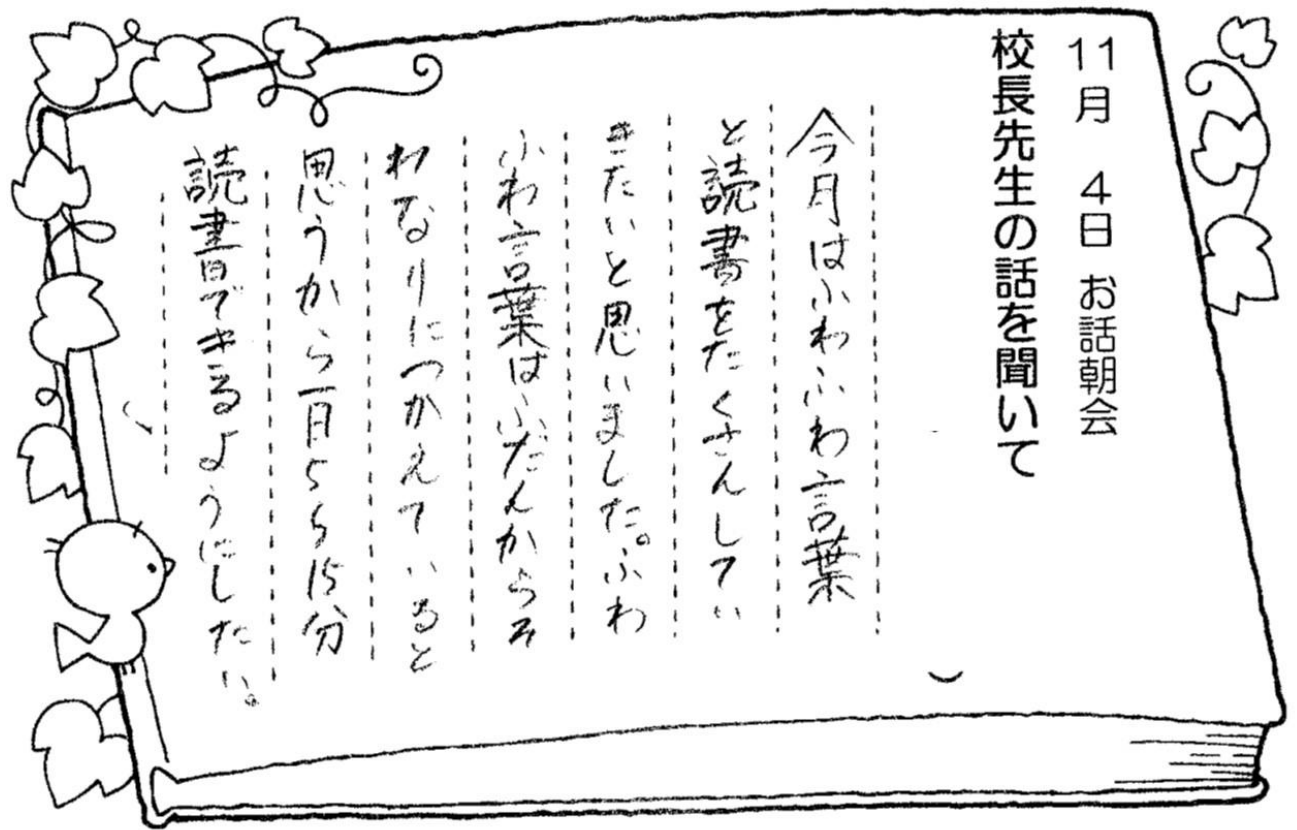
今日は、お話朝会で読書月間といじめ撲滅強調月間について話をしました。

11月は読書月間です。本を読むと、漢字や言葉を覚え、想像力や集中力が高まります。読書は考える力を育てる大切な習慣です。生活目標も「進んで読書をしよう」です。みんなで読書を楽しむように応援していきます。

また、11月はいじめ撲滅強調月間でもあります。いじめは絶対に許されません。気持ちよく生活するために「ふわふわ言葉」を使っていきましょう。「ありがとう」「ごめんね」「すごいね」「仲よくしよう」など、言われるとうれしい言葉です。反対に「うるさい」「バカ」「無視」などの「ちくちく言葉」は相手を傷つけます。ふわふわ言葉を友達に求めるより、まず自分から優しい言葉かけをしていしましょう。







自転車運転免許講習会で学びました

本日、4年生を対象に自転車運転免許講習会を行いました。講師は、東入間警察署の警察の方でした。安全に自転車を利用するために、次の2点を重点的に学びました。

1. ヘルメットの着用

事故の際、頭を守るためにヘルメットは必ず着用します。サイズを合わせ、あごひもをしっかり締めることが大切です。

2. 乗車前の安全点検

ブ：ブレーキ（前後ともよく効くか）

タ：タイヤ（空気は十分か、摩耗していないか）

ベル：ベル（しっかり鳴るか）

サ：サドル（高さは適切か、ぐらつきがないか）

ハ：ハンドル（曲がりや緩みがないか）＋反射材（汚れていないか）

ラ：ライト（点灯するか）

子どもたちは、真剣に話を聞き、時折大きくうなずいていました。安全な自転車利用は、子どもたちの命を守るために欠かせません。ご家庭でも、ヘルメットの着用や自転車の点検について、声かけ・確認をお願いいたします。





● 11月5日（水） 本日は「オールイングリッシュデー」！

町のALT（外国語指導助手）の先生方が全員集合し、各学年で特別な英語の授業を行ってくださいました。朝のあいさつから一日中、学校中が英語に包まれました。子どもたちは「Good morning!」と元気に声をそろえ、ALTの先生と笑顔でアイコンタクトをとりながらコミュニケーションを楽しんでいました。

授業では、ゲームや歌、クイズなどを通して、自然に英語を使う場面がたくさんありました。低学年の子どもたちは、ALTの先生と「野菜の英語での言い方を知ろう」とフルーツバスケットの形式で楽しみながら学んでいました。高学年になると、ALTに質問したり、ペアで英語のやりとりをしたりする姿が見られました。「英語で話せた!」という達成感から、笑顔があふれていました。

今日の体験を通して、子どもたちは「英語って楽しい!」という気持ちを強くしたようです。学校全体が一体となり、国際的な雰囲気を感じられる一日となりました。





11月6日（木） 算数の授業で子どもたちが笑顔に！

今日は、西部教育事務所から先生をお迎えし、「授業力向上のための支援訪問」が行われました。

5年生の算数「三角形と平行四辺形の面積」の学習です。授業では、複線型の学習と自由進度学習を組み合わせたハイブリッド型の授業が提案されました。子どもたちは、自分のペースで課題に取り組みながら、友達と意見を交換したり、ICTを活用して考えを深めたりする姿が見られました。

「どうすれば面積を求められるかな？」と試行錯誤しながら、図形を三角形に分割して考えたり、複数の方法を比べたりする子どもたちの表情は、とても生き生きとしていました。教室には笑顔と「わかった！」という声があふれ、学びの楽しさを実感する時間となりました。

このような授業を通して、子どもたちが主体的に学び、算数の面白さを感じられるよう、今後も工夫を重ねていきます。



3年生が消防署見学に行きました 🚒

3年生が消防署見学に出かけました。子どもたちは、消防署に到着すると、目の前に並ぶ消防車や救急車に目を輝かせ、「わあ、カッコいい！」と歓声をあげていました。見学では、消防士さんから火事や災害のときにどんな仕事をしているのか、どんな道具を使うのかを丁寧に教えていただきました。子どもたちは真剣な表情で話を聞きながら、メモを取ったり質問したりする姿が見られました。

特に、消防車を見せてもらったときには、「こんなにたくさんの道具があるんだ！」と驚きの声があがり、実際にホースや防火服を触らせてもらった子どもたちは、とても感動していました。

今回の見学を通して、消防士さんの仕事の大切さや、火事を防ぐために私たちができることについて考えるきっかけになりました。子どもたちの笑顔と「もっと知りたい！」という気持ちがあふれる、充実した学びの時間となりました。



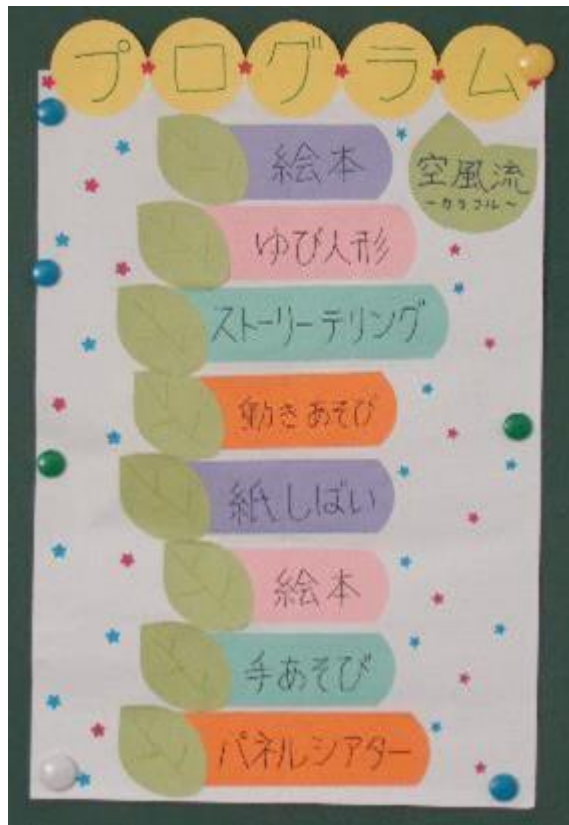


•

1 1月7日（金） 3年生がお楽しみ会で笑顔いっぱい！

今日は、いつも読み聞かせでお世話になっている空風流さんが3年生のために「お楽しみ会」を開いてくれました。読み聞かせに関わるいろいろな内容で楽しませてくれました。ふだんの読み聞かせとは違う雰囲気にも子どもたちも笑顔に。ワイワイとにぎやかになる場面、シーンと水を打ったように静かな場面と内容ごとに子どもたちの表情もちがっていました。心のこもった空風流さんからのプレゼントは、子どもたちの心を豊かにしてくれました。いろいろな準備をしてくださり、ありがとうございました。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。



2年生が多摩六都科学館に行きました

秋晴れの空の下、2年生は多摩六都科学館へ遠足に出かけました。館内ではグループごとに見学を行い、子どもたちは興味津々の様子で展示に見入っていました。科学の不思議に触れながら、友だ

ちと協力して見学を進める姿から、学びとともに仲間との絆も深まったことが感じられました。

子どもたちの気分があがったのは、お弁当の時間でした。朝早くから美味しいお弁当を作っていた
だき、ありがとうございました。遠足の思い出とともに美味しいお弁当の味もしっかりと記憶に刻
まれることでしょう。

帰りのバスでは「また行きたい！」という声があちこちから聞こえ、楽しい思い出がたくさんでき
た一日となりました。





•

11月10日（月） PUSH 講習会に参加しました！～命を守るヒーローたち～今日は、6年生1

14名が「PUSH 講習会」に参加しました。この講習会では、心肺蘇生の方法を学び、命を守るために自分たちができることを体験的に学びました。

講師の先生方の説明を真剣に聞きながら、実際に胸骨圧迫の練習を行う子どもたちの表情はとても真剣で、「もしもの時に役立てたい」という思いが伝わってきました。仲間と声をかけ合いながら取り組む姿には、協力する力や思いやりの心も感じられました。

講習の最後には、第6学年に「ヒーロー認定証」が手渡されました。命を守る知識と技術を身につけた子どもたちは、まさに“命のヒーロー”です。

この経験を通して、子どもたちは「自分にもできることがある」という自信を持つことができました。ご家庭でも、ぜひお子さんと命の大切さについて話し合ってみてください。

これで君も命を救えるヒーローだ！

ヒーロー認定証

学校名：三好市立藤原小学校



学 年：6年生

人 数：114名

あなた方は救命教育ヒーローステップの「救命教育
PUSH授業」において、人の命を救うために大切な
知識と行動の一步を学びました。あなたのその勇気
と優しさは、きっと誰かの未来を守る大きな力にな
ります。

ここに「命をつなぐヒーロー」として証明します。

令和7年11月10日

講師：

救命教育
ヒーローステップ
関谷沢集



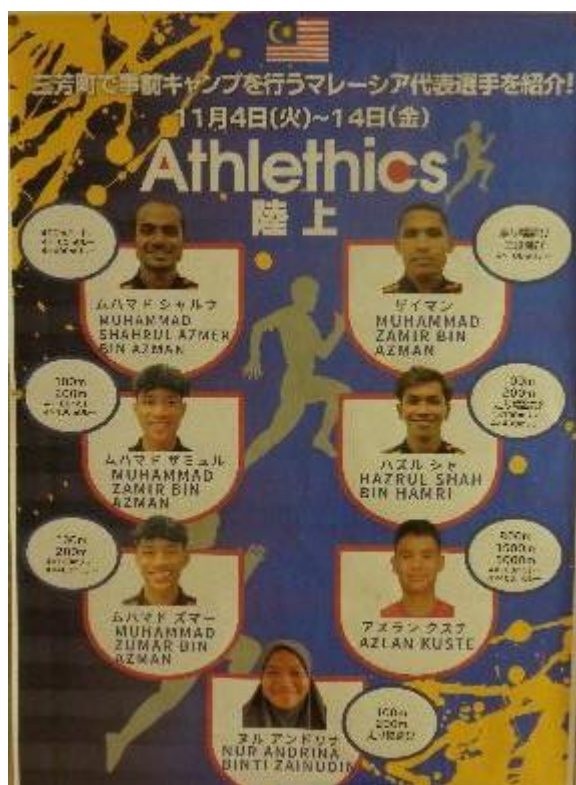
11月11日（火） 世界のトップアスリートと走った特別な一日

今日は、デフリンピック陸上競技マレーシア代表の選手が来校し、6年生との交流会が行われました。デフリンピックとは、聴覚に障がいのある選手たちが参加する国際的なスポーツ大会で、世界中からトップアスリートが集まります。

交流会では、聴覚に障がいのある選手がスタートの合図をどのように受け取るのかを体験するため、「光刺激スタート発信装置」を使ったデモンストレーションが行われました。スタートの合図が音ではなく光で伝えられることに、子どもたちは驚きとともに深い関心を寄せていました。その後、6年生全員が選手と一緒にスタートを体験する時間が設けられました。スタートの光を見て一斉に走り出す子どもたちの表情は、まさに生き生きと輝いていました。走ることの楽しさ、そして障がいの有無にかかわらずスポーツを通じてつながることの素晴らしさを、肌で感じる貴重な体験となりました。

17日（月）には、競技場まで応援に行きます。選手のみなさんには、全力で競技してよい成績を収めてほしいと願っています。選手のみなさん、寒い中、本当にありがとうございました。





工事現場に広がる子どもたちのアートギャラリー

現在、校舎の改築工事が進む中、6年生が描いた絵が本日、工事現場のフェンスに掲示されまし

た。色とりどりの作品には、子どもたちの思いや願い、未来への希望が込められており、まるでフ

ェンスが美術館の壁のように生まれ変わったかのようです。下校する児童たちは足を止めて友達の作品を眺めたり、感想を言い合ったりしていました。また、通りがかりの地域の方々も立ち止まり、笑顔で絵を見てくださる姿が見られました。

工事中の校舎が、子どもたちの表現によって温かく彩られ、地域の皆様との心のつながりを感じるひとときとなりました。これからも、子どもたちの創造力が地域に広がっていくような取り組みを大切にしていきたいと思います。

「藤っ子アートギャラリー」をぜひ、ご覧ください。





●

11月12日（水） 音楽会で輝いた5年生の歌声 —「生命が羽ばたくとき」—今日は、三芳町の小中学校合同音楽会が開催されました。中学校は感染症等のため、藤久保中学校のみの参加となりました。本校からは5年生が合唱曲「生命が羽ばたくとき」を披露しました。この日のために、子どもたちは毎日の練習を重ね、声をそろえること、気持ちを一つにすることを大切にしてきました。本番では、緊張しながらも堂々とステージに立ち、力強く、そして心を込めて歌い上げる姿がとても印象的でした。

曲の中に込められた「いのちの輝き」や「未来への希望」を、子どもたちは自分たちなりに表現しようと努力し、その成果がしっかりと伝わる演奏となりました。会場からは大きな拍手が送られ、子どもたちの表情には達成感と自信があふれていました。

この経験を通して、仲間と協力することの大切さや、努力が実を結ぶ喜びを感じることができたと思います。懇談会等で映像を交え、各担任から報告したいと思います。

保護者の皆様には、ぜひご家庭でも子どもたちの頑張りをたくさん褒めていただければ幸いです。



11月13日（木） 5年生 文化芸術体験「コミュニケーション学習」

先日、5年生が文化庁の文化芸術鑑賞・体験事業の一環として、「コミュニケーション学習」に取り組みました。今回は、日本の昔話『浦島太郎』を題材に、グループごとに物語の場面や登場人物の気持ちを想像しながら、体全体を使ってポーズを考える活動を行いました。子どもたちは、「玉手箱をどのように開けたのだろう？」など、物語の世界に入り込みながら、仲間と意見を出し合い、楽しそうに表現を工夫していました。ポーズをとる瞬間には、笑顔があふれ、教室には笑い声と拍手が広がりました。

この活動を通して、子どもたちは「伝える」「受け取る」「感じる」といったコミュニケーションの大切さを体感することができました。表現することの楽しさや、仲間と協力することの喜びを味わう貴重な時間となりました。今後も、文化芸術に触れる体験を通して、子どもたちの豊かな感性と表現力を育んでいきたいと考えています。



11月14日は「埼玉県民の日」です～ふるさと埼玉を見つめ直すきっかけに～

11月14日は「埼玉県民の日」です。これは、埼玉県が誕生した日（明治4年11月14日）を記念して、県民のみなさんがふるさとの歴史や文化に親しみ、郷土への理解と愛着を深めることを目的に制定された日です。この日は、県内の多くの施設が無料開放されたり、地域のイベントが開催されたりするなど、埼玉の魅力に触れる機会がたくさんあります。ご家庭でも、埼玉の自然や歴

史、文化について話題にしていただけると、子どもたちのふるさとへの関心がさらに高まることでしょう。

学校では、子どもたちが自分たちの住む地域に誇りを持ち、地域の一員としての自覚を育むことを大切にしています。埼玉県民の日をきっかけに、ふるさとについて考える時間をぜひご家庭でも持っていただければと思います。

11月17日（月） デフリンピック観戦を通して広がる子どもたちのまなざし

5・6年生が駒沢オリンピック公園で開催されたデフリンピックの陸上競技を観戦しました。デフリンピックは、聴覚に障がいのあるアスリートたちが世界中から集い、技と心を競い合う国際大会です。今回、私たちの学校がホストタウンとして応援するマレーシア代表の選手たちの姿を、子どもたちは目を輝かせながら見つめていました。

競技場では、手話や拍手、タオルを掲げるなど、声以外の方法で選手たちを応援する姿が見られました。子どもたちは事前に学んだ手話を使って「がんばって！」と伝えたり、選手の名前を呼んで旗を振ったりと、心を込めた応援をしていました。マレーシア代表の選手がゴールした瞬間には、自然と大きな拍手が起こり、子どもたちの表情には感動と尊敬の気持ちがあふれていました。

この観戦を通して、子どもたちは「違いを知ること」「共に応援すること」「努力する姿に心を動かされること」の大切さを体感しました。スポーツの力、そして国や言語、障がいを越えてつながる心の交流は、子どもたちの視野を広げ、豊かな感性を育む貴重な機会となりました。



11月18日（火） 児童朝会でみんなの心を1つにしました ～「藤っ子まつり」紹介とマスコットキャラクター発表～

今朝は、体育館で児童朝会を行いました。今回の朝会では代表委員会のみなさんが、来週開催される「藤っ子まつり」の紹介と、藤久保小学校の新しいマスコットキャラクターの発表をしてくれました。

「藤っ子まつり」では、スローガン「学年関係なく協力して楽しく思い出に残る藤っ子祭りにしよ

う！」を掲げ、それぞれのたてわりチームが工夫を凝らしたお店やゲームを準備しています。紹介

の場面で、聞いている子どもたちは「楽しそう！」「早くやってみたい！」と目を輝かせていました。

発表の後には自然と拍手が起こり、学校全体が一体感に包まれました。

続いて、待ちに待ったマスコットキャラクターの発表です。スクリーンにキャラクターが映し出さ

れると、「かわいい！」「名前は何だろう？」と、子どもたちから歓声が上がりました。キャラクター

の名前「ふっぴー」やデザインに込められた思いを聞きながら、子どもたちはうなずいたり、友

達と感想を言い合ったりしていました。これから、このキャラクターが学校のシンボルとして、子

どもたちの活動をさらに盛り上げてくれることでしょう。

朝会を通して、子どもたちの期待やワクワクする気持ちが伝わってきました。





11月19日（水） 「ごんぎつね」の世界を体感しました

4年生が文化庁の文化芸術鑑賞・体験事業の一環として、「コミュニケーション学習」に取り組みました。物語「ごんぎつね」の世界をみんなで体感しました。

この活動では、物語の舞台となる田んぼや川の情景を想像しながら、稲刈りの場面などを友達と協力して表現しました。稲を刈る動作を工夫したり、稲を乾かす動作を表現したりと、子どもたちはまるで物語の中に入り込んだかのように、生き生きと楽しんでいました。

子どもたちの笑顔と真剣なまなざしが印象的だったこの学びの時間。物語を通して心を動かし、仲間とともに表現する喜びを味わう、豊かなひとときとなりました。



11月20日（木） 給食センター見学に行ってきました！

2年生が町探検で、三芳町給食センターの見学に出かけました。センターでは、まず栄養士さんから、給食ができるまでの流れや、食材の選び方、衛生管理の工夫などについてのお話を聞きました。その後、実際に調理の様子を見学させていただきました。大きなお鍋でぐつぐつと煮込まれる

スープや、たくさんの食材を手際よく調理する調理員さんの姿に、子どもたちは目を丸くして驚いていました。「わあ、すごい！」「こんなに大きなお鍋、初めて見た！」と、あちこちから感嘆の声があがっていました。

学校に戻ってからは、「今日の給食は、見たお鍋で作ったのかな？」「あの人たちが作ってくれたんだね」と、いつも以上に味わって食べている様子が印象的でした。

これからも、食べ物への感謝の気持ちを大切にしながら、楽しく給食の時間を過ごしていきたいと思います。





•

11月21日（金） 朝の読書タイム ～笑顔あふれる読み聞かせ～

朝の読書タイムでは、1年生・2年生・3年生（3・4組）で読み聞かせが行われました。1年生の教室では、空風流（カラフル）さんが絵本を読んでもくださり、子どもたちは物語の世界に引き込まれ、目を輝かせながら聞き入っていました。ページがめくられるたびに「次はどうなるのかな？」とわくわくした表情が広がっていました。

2年生と3年生の教室では、図書委員のみなさんが読み聞かせを担当しました。図書委員の子どもたちは、声の強弱や間の取り方を工夫しながら、心を込めて読み進めていました。その姿に、聞いている子どもたちも自然と笑顔になっていました。

本の世界を共有する時間は、子どもたちにとって心を豊かにする大切なひとときです。23日

（日）は、読み愛読書の日&親子読書の日です。ご家庭でも、ぜひ、楽しく読書をしてください。





1年生と楽しく遊んだよ！ ～2年生の「1年生と遊ぼう」～

生活科の学習で、2年生が「1年生と遊ぼう」をテーマに活動しました。この日のために、2年生は「どうしたら1年生が楽しめるかな？」と考えながら、手作りの遊びを準備しました。紙コップけん玉、ピンボール、マグネット迷路など、工夫いっぱいの遊びが並び、教室はわくわくする雰囲気に包まれました。2年生が1年生にやさしく遊び方を説明したり、「がんばれ！」と声をかけたりする姿が見られました。1年生も「もっとやりたい！」と笑顔いっぱいで楽しんでいました。遊びを通して、2年生は「相手を思いやること」「分かりやすく伝えること」を学び、1年生は

「お兄さん・お姉さんと遊ぶ楽しさ」を感じることができました。子どもたちの笑顔と笑い声があふれる、心温まる時間となりました。



11月25日（火）4年生が手話&ダンスで交流しました

4年生が「舞はんど&舞らいふ」さんによる手話&ダンス体験会に参加しました。子どもたちは「最高到達点」の歌詞を手話で表現し、音楽に合わせて体を動かしました。耳が聞こえにくい方と

一緒に踊ることで、言葉を超えたコミュニケーションの楽しさを実感し、笑顔があふれる時間となりました。「手話で気持ちが伝わった!」「みんなで踊れて楽しかった!」と、子どもたちは様々な感想をもったようです。心がつながる貴重な体験を通して、思いやりや表現する喜びを学ぶことができました。

貴重な体験のご指導をいただき、本当にありがとうございました。



3年生が書き初めの練習をはじめました✍

3年生が初めての書き初め練習を行いました。太い筆を使って大きな文字を書くのは難しく、子どもたちは真剣な表情で取り組んでいました。道具の準備や片づけは大変でしたが、保護者ボランティアの皆様が丁寧にサポートしてくださり、スムーズに活動を進めることができました。子どもたちからは「書き初め、楽しかったよ。」「太い筆で書くのは難しいけど、うまく書けました。」といった声が聞かれ、達成感に満ちた笑顔が印象的でした。日本の伝統文化に触れながら、集中して取り組む貴重な時間となりました。

11月26日（水）「農業塾」で学ぶ三芳町の伝統農法

5年生が「農業塾」に参加し、東京大学名誉教授・農学博士の松本聡先生から、三芳町に伝わる「落ち葉堆肥農法」について講義を受けました。

三芳町は火山灰土に覆われ、昔は作物が育ちにくい土地でした。そこで江戸時代から、人々は平地林（ヤマ）に木を植え、落ち葉を集めて堆肥にし、畑に入れることで土壌を改良しました。この取り組みは360年以上続き、今も景観や生物多様性を守る仕組みとして受け継がれています。

子どもたちは今の落ち葉、1年後の落ち葉、2年後の落ち葉の色や匂い、粒の大きさなどを実際に見比べました。「微生物はどんなはたらきをしているのか？」「土にはどんな栄養があるのか？」など積極的に質問し、野菜がよく育つ秘密に迫り、驚きながら学びを深めました。今回の学習を通して、環境を守る工夫や持続可能な暮らしについて考えるきっかけとなりました。



1 1月27日（木） 明日は「藤っ子まつり」です！ご来校をお待ちしています！！

2 8日（金）に全校児童による「藤っ子まつり」を開催します。今日は、リハーサルをしました。

今年度も、なかよしグループごとに工夫を凝らしたお店を準備し、前半は店番、後半はお客さんとして活動します。体育館や教室には、子どもたちの笑顔と協力する姿があふれることでしょう。異年齢で力を合わせる活動を通して、学校教育目標「笑顔いっぱい生き生きと学ぶ藤っ子～やさしく～」を体現し、思いやりや協調性を育むことをねらいとしています。

ぜひ、ご来校いただき、子どもたちのがんばりと成長をご覧ください。子どもたち、教職員みんなでご来校をお待ちしています！

11月28日（金）笑顔いっぱいの藤っ子まつりが行われました！

28日（金）、全校児童が楽しみにしていた「藤っ子まつり」を開催しました。なかよしグループごとに工夫を凝らしたお店を準備し、それぞれがお店番、お客さんとして活動しました。体育館や教室には笑顔があふれ、異年齢の仲間と声を掛け合いながら協力する姿がたくさん見られました。自分たちで考え、力を合わせてやり遂げた達成感は、子どもたちにとって大きな自信となったことでしょう。学校教育目標「やさしく」を体現し、思いやりや協調性を育む貴重な時間となりました。

保護者・地域の皆様にも多数ご参加いただき、まつりを盛り上げていただきました。ご多用の中、本当にありがとうございました。



•

